

発破器 光電池式テスター

安全にそして確実に、信頼のマシンが期待通りの発破を実現します。



■使用方法

- 1 発破回路の導通(抵抗)検査を行った後、発破母線を発破端子へ確実に取り付けます。
- 2 鍵を鍵穴に挿入し、時計まわりに約90°回します。
- 3 充電が完了するとKJ-050-N、KJ-100-Nは電圧指示ランプが緑から赤に変わり、KJ-200-N、KJ-300-Nは電圧指示ランプ(赤)が点灯します。
- 4 **安全スイッチを押しながら、鍵を元の位置に戻すと発破回路に通電し発破がかかります。**

性能一覧

商品名	最大能力 (回路総抵抗)	容量	充電時間 (秒)	電源乾電池 単1 (本)	重量 (kg)	寸法 (mm)
KJ-050-N	50Ω	8μF×500V	2~5	2 (R20PU)	1.2	157×82×109
KJ-100-N	100Ω	8μF×600V	2~5	2 (R20PU)	1.2	157×82×109
KJ-200-N	200Ω	20μF×1000V	5~10	2 (LR20)	1.2	157×82×109
KJ-300-N	300Ω	15μF×1500V	5~10	4 (R20PU)	2.4	160×120×140

▶取扱上の注意事項

- (1) KJ-200-N、KJ-300-Nは炭坑では使用しないで下さい。
- (2) 発破端子間の短絡は故障の原因になりますので絶対にしないで下さい。
- (3) 長時間充電は乾電池の消耗を早めるばかりでなく、故障の原因となりますので避けて下さい。
- (4) 電池が消耗すると充電時間が長くなります。充電時間が長くなった場合には、新しい電池に交換して下さい。
- (5) 乾燥させる場合は風通しのよい所で自然乾燥し、60℃以上の加熱乾燥は部品保護のため避けて下さい。

※本器製造終了後は部品交換に対応できない場合があります
※仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

注意:本器を日本国外に持ち出す場合は、日本国政府の事前承認を必要とします。

▶ EDD®・ロックラック®段発点火具用点火器

専用点火器

EDD®及びロックラック®段発点火具の、専用の点火器です。
電気雷管は点火できません。



併用点火器

EDD®と電気雷管を併用して点火する場合に使用します。



専用チェッカー

EDD®及びロックラック®段発点火具の、導通確認や秒時の書換えで使用します。
タブレットPCに接続して使用します。



結線カウンター

EDD®及びロックラック®段発点火具の、結線本数(抵抗)を確認するためのものです。



性能一覧

商品名	仕様等	電源 アルカリ乾電池 (本)	重量	寸法 (mm)
専用点火器 KJ-200	最大点火数:200発 充電電圧:約3.730V	12(単一)	約14kg	284×424×277
併用点火器 KJW-100/300	最大点火数:EDD®…70発 電気雷管…回路抵抗740Ω以下 充電電圧:EDD®…約2.260V 電気雷管…約1.540V	12(単一)	約12kg	284×424×277
専用チェッカー KJC-10	最大検査数:10発 検査電流:300mA(電子回路検査電流) 10mA(白金線検査電流)	8(単一)	約5.5kg	350×430×133
結線カウンター KJT-20	最大検査数:200発 検査電流:0.15mA	3(単三)	約0.4kg	141×81×43

▶ 光電池式テスター

検査電流を1mA以下に規制した光電池式導通試験器です。
切羽における、親ダイ付電気雷管の導通試験には、必ず光電池式テスターをご使用下さい。

性能一覧

商品名	仕様等	重量	寸法 (mm)
光電池式テスター	検査電流 1mA以下	約100g	80×56×29



カヤク・ジャパン株式会社

〒130-0015 東京都墨田区横綱1-6-1 (国際ファッションセンタービル9F) | TEL.03-5637-0901 | <https://www.kayaku-japan.co.jp>